

中国5県新型コロナ対応緊急支援助成

公募結果

■ 概要

選考結果	採択
団体名	NPO 法人智頭の森こそだち舎
代表者名	西村早栄子
申請事業名 主題	コロナ禍で苦しい子育てをしている都市部の子育て世帯に『田舎子育て』という選択肢を伝えたい！
申請事業名 副題	リモートで伝え、具体的な行動に繋げるお手伝いをする
エリア／テーマ	【鳥取県】 子ども・若者・家庭支援
解決すべき社会課題	【領域】 1) 子ども及び若者の支援に係る活動 2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動 3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動 【分野】 ① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援 ② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援 ⑤ 社会的孤立や差別の解消に向けた支援 ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援 【その他】 子どもの人権に配慮した教育を広める
申請事業の概要	本事業は大きく分けて二つあります。 一つは、『田舎子育て』という選択肢を社会に提示するために、今までの取り組みを効率よく必要な方に必要な形で届けること、です。そのために、これまで行っていた広報をすべて見直し、①団体ウェブサイトの魅力化②動画配信の開始(オンライン視察・勉強会等への挑戦)③活動紹介の充実④ウェブ広告等の検討、を行いたいです。 もう一つは、一つ目の効果として、子育て世代の移住実績を上げていく事です。そのために、移住希望者の立場に立った情報発信に努め、段階的・効果的に移住という行動に繋げていくお手伝いをします。
事業実施地域	全国
申請事業期間	2020年10月～2021年3月

申請助成額	2,000,000 円 【内訳】直接事業費 1,859,468 円、管理的経費 140,532 円
-------	------------------------------------------------------

■ 審査コメント

- ✓ 横のネットワークを使った展開の記載もあり、広がりのある活動ということで評価したい。
- ✓ 緊急性を考えると疑問が残る。
- ✓ 活動は応援したいが、コロナ枠の助成ということについては弱いように感じる。
- ✓ そこまで緊急性はないように感じるが、今この時期ということに奥深い意義もあるように感じる。
- ✓ そういったニーズに応えることもまた重要。
- ✓ 特に地元自治体と強力で連携が図れると、より一層の移住定住につながると思うので頑張ってもらいたい。
- ✓ 森のようちえんでは全国屈指の実績を誇る団体。
- ✓ 近年、組織基盤強化にも取り組んでいる。
- ✓ 情報発信力を強化されることによって、もうひと段階の成長につながる。
- ✓ これまでの活動を今まで中々してこなかった情報発信をこの機会にしていきたいというストーリーにとっても共感できる。コロナ禍において地方への移住や田舎暮らし、子育ての環境を考える人が多く、関心が集まる中、これまでの活動や理念など情報発信をすることで団体にとって大きな成果が得られるのではないか。智頭町、鳥取県への移住定住の促進に繋がる事業実施になることに期待したい。